

第 52 回日本伝熱シンポジウム研究発表論文募集

第 52 回日本伝熱シンポジウム実行委員会

委員長 高松 洋

幹事 藏田耕作

開催日：平成 27 年 6 月 3 日（水）～6 月 5 日（金）

会 場：福岡国際会議場 (<http://www.marinemesse.or.jp/congress/>)

所在地 〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1 電話 092-262-4111（代表）

アクセス 福岡空港より呉服町駅まで福岡市営地下鉄で約 10 分，呉服町駅より徒歩約 12 分。
JR 博多駅より西鉄バスで約 12 分，サンパレス前下車すぐ。

ホテル日航福岡 (<http://www.hotelnikko-fukuoka.com/>)

所在地 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-18-25 電話 092-482-1111（代表）

アクセス 福岡空港より JR 博多駅まで福岡市営地下鉄で約 5 分，JR 博多駅より徒歩約 3 分。

講演申込締切：平成 27 年 1 月 16 日（金）

講演論文原稿提出締切：平成 27 年 3 月 13 日（金）

事前参加申込締切：平成 27 年 4 月 10 日（金）

ホームページ URL：<http://htsj-conf.org/symp2015/>

【シンポジウムの形式】

- ・ 講演発表形式として
 - a) 通常の一般セッション（口頭発表）
 - b) オーガナイズドセッション（口頭発表）
 - c) 学生および若手研究者を対象とする優秀プレゼンテーション賞セッションを実施します。
- ・ 1 講演あたりの割当時間は、一般セッションでは 15 分（発表 10 分，個別討論 5 分）で、各セッションの最後に総合討論の時間（5 分×セッション内の講演件数）を設ける予定です。オーガナイズドセッションについては、オーガナイザーの指示に従って下さい。
- ・ 優秀プレゼンテーション賞セッションについては、本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞（第 52 回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照下さい。

【参加費等】

- ・ シンポジウム参加費
 - 会員一般（事前申込：12,000 円，会場申込：15,000 円）
 - 非会員一般（事前申込：15,000 円，会場申込：18,000 円）
 - 会員学生（事前申込：6,000 円，会場申込：7,000 円）
 - 非会員学生（事前申込：7,000 円，会場申込：8,000 円）
- ※特別賛助会員は 1 口につき 3 名，賛助会員は 1 口につき 1 名，参加費が無料になります。
- ・ 講演論文集 CD-ROM
 - 日本伝熱学会会員：無料（講演論文はウェブ上で事前に公開します。参加者には当日，講演論文集 CD-ROM を配布します。参加されない会員のうち希望者には講演論文集 CD-ROM を事後にお送りします。）
 - 非会員：9,600 円（会場受付にて日本伝熱学会に入会を申し込まれる場合は無料となります。）

【懇親会】

- ・ 開催日：平成 27 年 6 月 4 日（木）
- ・ 会 場：ホテル日航福岡
- ・ 参加費：一般（事前申込：8,000 円，会場申込：10,000 円 同伴配偶者無料）
学生（事前申込：4,000 円，会場申込：5,000 円）

【交通と宿泊】 交通と宿泊につきましては、本シンポジウムのホームページをご参照下さい。

講演申込方法、講演論文集、執筆要綱

【研究発表申し込み方法】

- ・原則としてウェブによる申込みに限らせて頂きます。本シンポジウムで準備するウェブサイトから必要なデータを入力して下さい。ウェブによる申込みができない場合には、実行委員会事務局にお問い合わせ下さい。
- ・申込みの際に、一般セッション、オーガナイズドセッション、優秀プレゼンテーション賞セッションのいずれで発表するかを選択して下さい。優秀プレゼンテーション賞セッションにお申込みの場合には、本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞（第52回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照下さい。
- ・発表申込み時に、論文要旨（日本語で200～250字）を入力して下さい。講演論文集の抄録として科学技術振興機構（JST）のデータベースに登録します。
- ・講演発表申込みは、講演者1名につき1題目とさせて頂きます。
- ・講演の採否およびセッションへの振分けは、実行委員会にご一任下さい。

【講演論文集】

講演論文集として電子版（CD-ROM 版）のみを発行し、印刷版は発行しません。
講演論文はウェブ上で一定期間公開します。

- ・講演論文集 CD-ROM を参加者に当日配布します。なお、講演論文集 CD-ROM は参加できなかった会員にも希望があれば配布しますので、シンポジウム終了後に実行委員会事務局にお申込み下さい。
- ・講演論文の原稿は1題目あたり A4 サイズで原則2ページ、作成様式は2段組×片側26字×60行ですが、本学会の論文誌投稿用の8ページ以内のフルペーパーを掲載することができます。いずれもカラーの使用が可能で、ファイル容量は最大で2MBまでとし、動画は含まないものとします。
- ・講演論文原稿は、PDF ファイルで本シンポジウムのホームページから提出して下さい。
- ・原稿提出締切日までに提出されなかった講演論文は、講演論文集 CD-ROM およびウェブに掲載されません。十分にご注意下さい。
- ・講演論文集 CD-ROM に掲載された講演論文は、本学会の論文誌“Thermal Science and Engineering”にそのまま投稿することができます。ただし、掲載の可否は通常の査読プロセスを経て決まります。
- ・TSE への投稿を希望する場合、ホームページから原稿を提出する際に、論文投稿画面中のチェックボタンを ON にして下さい。その際、TSE の投稿規程をご一読願います。査読は、電子版に掲載された論文をもとに TSE 編集委員会において担当エディタを定め、通常の手続きに従って行います。講演論文の原稿と同じ2ページでも TSE 原稿として受け付けますが、8ページ以内でより詳細に執筆頂くほうが、その後の査読が円滑に進みます。掲載可となった後には、TSE の論文形式に沿った原稿を提出して頂きます。この場合の TSE 論文の受理日は、シンポジウム実行委員会での原稿受付日になります。

【執筆要綱】

講演論文原稿の書き方

- ・講演論文は以下に従って作成して下さい。また、書式の詳細ならびにテンプレート用の電子ファイルは、シンポジウムのホームページをご参照下さい。

表題部分の書式： 原稿は、以下の四角囲い部に示すように、和文表題、和文副題、英文表題、英文副題、和文著者名（会員資格、著者名、所属の略記）、英文著者名、英文所属機関・所在地、英文アブストラクト、英文キーワードの順に、段組をせず幅 150 mm に収まるようにレイアウトして下さい。連名者がある場合には、講演者の前に＊印をつけ、英文の所属機関・所在地についても上付き数字で区別して下さい。

論文表題および著者名は、講演申込時のデータと同じものを同じ順序で書いて下さい。講演申込時のデータと異なる場合には、目次や索引に反映されないことがあります。

第 52 回日本伝熱シンポジウム原稿の書き方（和文表題：Gothic 14pt）

MS-Word の場合（和文副題：Gothic 12pt）

Guide for the manuscripts (英文表題: Times New Roman 12pt)

The case of MS-Word (英文副題: Times New Roman 12pt)

(1 行あける)

伝正 *伝熱 太郎（伝熱大）（会員資格 著者名[講演者には*印]（所属略称）：明朝体 12pt)

(1 行あける)

Taro DENNETSU (英文著者名：Times New Roman 10pt)

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 3-1, Johoku, Fukuoka 812-0099

(1 行あける)

(文頭に半角スペース 5 つを挿入する) English abstract (英文アブストラクト：Times New Roman 10pt, 100 語程度)

(1 行あける)

Key Words : Heat Transfer (英文キーワード：Times New Roman 9pt, 3~5 個程度)

(1 行あける)

表題部分の書式

本文の書式： 第 1 ページで、本文は 9 ポイント明朝体の 2 段組（片側 1 行 26 文字程度）で作成して下さい。

第 2 ページ以下では、先頭から 2 段組とし、片側 60 行を目安として作成して下さい。

図表： 図表中の記号およびキャプションは英語で書いて下さい。カラー表示が可能です。**参考文献：** 参考文献は本文中の引用箇所の右肩に小括弧をつけた番号⁽¹⁾で表し、本文の末尾に次のようにまとめて列記して下さい。

(番号) 著者名, 雑誌略称, 巻-号(発行年), 先頭ページ番号.

例：(1) 伝熱・他 2 名, 機論(B), 12-345(2006), 1234.

PDF ファイルへの変換： PDF ファイル作成のためのファイル変換時には、「フォントの埋め込みを行う」よう設定して下さい。提出前に必ず、変換後の PDF 原稿を印刷して確認して下さい。**【講演論文の公開日】**

- ・講演論文は、会員を対象にパスワードを配布し、シンポジウム開催日の 1 週間程前からウェブ上で公開します。したがって、特許に関わる公知日はシンポジウム開催日よりも早くなりますので、ご注意下さい。
- ・会員が当該講演論文を後日原著論文として学術論文誌等に投稿される場合に配慮し、本講演論文集が限られた範囲に配布されたものであることを明確にすべく、シンポジウム終了後、一定期間を経て講演論文の公開を終了します

【参加費等の支払い方法】

- ・シンポジウムのホームページから事前参加登録を行った後に、本誌に挟み込まれた「払込取扱票」を用い、以下の記入例を参考にしてお支払い下さい。
- ・参加費等の払込みをもって「事前申込完了」とします。ホームページからの登録だけでは「完了」ではありません。払込みが平成 27 年 4 月 10 日以降になった場合は会場当日申込み扱いとし、会場受付にて差額をお支払い頂きます。
- ・銀行より振込まれる場合は、下記のゆうちょ銀行口座にお振込み下さい。その際、必ず 1 件ずつとし、氏名の前に参加登録 ID 番号を付けて下さい。

店名（店番）：一七九（イチナナキユウ）店（179）

預金種目：当座

口座番号：0128056

口座名称（漢字）：第 52 回日本伝熱シンポジウム実行委員会

口座名称(カナ)：ダイゴジュウニカイニホンデンネツシンポジウムジッコウイインカイ

— 記入例 —

登録 ID は参加申込時に発行される「4桁の数字(予定)」です。

お支払い頂く項目を○で囲んで下さい。

払込手数料はご負担下さい。

「通信欄」の合計金額をこちらにご記入下さい。

振替払込請求書兼受領証

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

口座記号 千 百 十 万 千 百 十 円

0 1 7 0 0 0 1 2 8 0 5 6 金 額 3 6 0 0 0

加入者名 第52回日本伝熱シンポジウム実行委員会

参加登録 ID 参加者氏名 内容(該当に○) 金額

1. 2015 伝熱 二郎 シンポ 懇親会 20,000 円

2. 2138 福岡 花子 シンポ 懇親会 10,000 円

3. 2457 九州 学 シンポ 懇親会 6,000 円

事前払込締切 4月10日(金) 合計金額 36,000 円

〒 123-4567

福岡県福岡市○○区○○1-2-3

伝熱大学 工学部 伝熱学科

伝熱 二郎

(ご連絡先電話番号 012-345-6789)

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

これより下部には何も記入しないでください。

1枚の要旨で複数の参加者の登録が可能です。本登録の代表者の方のご所属の連絡先・お名前・電話番号を「ご依頼人」の欄にご記入下さい。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

伝熱 二郎 (伝熱大学)

代表者のお名前をご記入下さい。

この受領証は、大切に保管してください。

【ご注意】

- 講演申込みの取消および講演論文原稿の差替えは、シンポジウムの準備と運営に支障をきたしますのでご遠慮下さい。
- 論文題目と著者名が講演申込み時と論文提出時で相違しないように特にご注意下さい。
- 口頭発表用として実行委員会事務局が準備する機器は、原則としてプロジェクタのみとさせていただきます。パーソナルコンピュータは各自ご持参下さい。
- 参加費、懇親会費等は参加取消しの場合でも返金いたしません。
- 本シンポジウムに関する最新情報については、随時更新するホームページでご確認下さい。
- その他、ご不明な点がございましたら、実行委員会事務局まで e-mail または FAX でお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

第52回日本伝熱シンポジウム実行委員会事務局
九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門内
E-mail : symp2015@htsj-conf.org
FAX : 092-802-3127